



おはなしの

マッチばこ



私達は、おはなしのろうそくに
火をともす マッチです。

この箱が、さまざまなお話を
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

8月のストーリーテリング勉強会

2012年 8月 8日 (水) 午前 9:30~12:00

主催:高知県立図書館 参加者:10人

次回の勉強会は
9月 12日(水)

9:30~12:00 です

場所:当館 3階大会議室

今月のおはなし

1. 腰折れ雀 5~6分

『日本昔話百選』(稲田浩二、稲田和子/編著 三省堂)より

【語り手から】熊本のおはなしで、熊本弁の雰囲気がよく出ていると思います。
中学年二学期のおまけのお話として使いたいと思っています。

2. ねずみのくれたふくべっこ 6分

『日本の昔ばなし1』(松谷みよ子/[著] 講談社文庫)より

【語り手から】今年の一学期に1・2年生に語りました。むずかしい言葉もありますが、子どもたちが楽しんでくれているのがよく分かって、うれしかったです。

3. 魔法使いのチョコレート・ケーキ 15分

『魔法使いのチョコレート・ケーキ』(マガレット・マヒ-/作 福音館書店)より

【語り手から】二学期、高学年で語りたいと思って覚えましたが・・・

4. 四人のなまけもの 6分

『おはなしのろうそく 15』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】まだ充分にお話が自分の中に入ってなかったの、余裕がなかった。間の取り方等むつかしかった。

5. いばら姫 15分

『児童文学論』リリアン H.スミス/著 岩波書店)より

【語り手から】どなたか『児童文学論』の「いばら姫」をお聞かせください。

6. 小石投げの名人タオ・カム 15分

『子どもに語るアジアの昔話2』(松岡享子/訳 こぐま社)より

【語り手から】少しずつですが、自分の中では進歩しているような気もしています。亀のごとくがんばります。

7. かえるの王さま 15分

『子どもに語るグリムの昔話2』(佐々梨代子・野村滋/訳 こぐま社)より

【語り手から】子どもの頃から大好きな話です。4年生位に語っています。

おはなしの所要時間は、語り手の自己申告によるものです。